



▶ 鶴巻温泉病院学術研究発表会

3月4日に第33回鶴巻温泉病院学術研究発表会が伊勢原市民文化会館で開催されました。現場から発想された患者さんや職員に役立つユニークな研究が多く発表されました。以下の方々を受賞されました。

● 院長賞 2題

リハビリテーション部 理学療法士 杉崎彰

「回復期リハビリテーション病棟における新型コロナウイルス感染症のアウトブレイクに伴う行動制限が与えた患者への影響」

受賞コメント 「この度は、病院長賞を頂き、誠に光栄に思います。今回は、コロナによるアウトブレイクが患者に与えた影響をまとめました。今回の発表を機に、アウトブレイク中の患者さんへの悪影響を少なくするために、今後の対策を各部署連携して検討していきたいと思っています。最後に、ご指導頂きました上司の方々、現場で患者さんに向き合ってくれた職員の方々のおかげでこのような賞を頂けたと思っております。ありがとうございます。賞を頂いたことを励みに、今後も精進したいと思います。」

リハビリテーション部 理学療法士 石原拓郎 「リハビリテーション専門職のwell-being に関する調査」

受賞コメント 「院長賞という大変名誉な賞を頂き、光栄に思っています。患者さん、利用者さんに良いリハビリを行うためには、リハビリを提供している我々自身の心身も健康である必要があると言われていました。そこで、リハビリテーション部の現状を調査し発表しました。様々な良い点が見えた一方、様々な課題についても分かりました。もっと良いリハビリを提供できるチームになるように、今後も部全体で取り組んでいきたいと考えております。最後に、アンケートにご協力頂いたリハビリテーション部の皆様、ご指導・ご支援頂いた皆様に感謝致します。」

● 教育推進委員会賞 1題

リハビリテーション部 レクリエーショントレーナー 上野小百合

「睡眠障害を認める認知症患者に対する個別レクリエーションの効果」

● 特別賞 3題



看護部2階西病棟 看護師 星野勇人「粘度調整食品の使用が経管栄養患者の便性状に及ぼす影響」

リハビリテーション部 作業療法士 中澤彩乃「道具の脅迫的使用と本態性把握反応を呈した 脳卒中患者に作業を用いて介入した効果」

看護部2階南病棟 介護福祉士 根本勢穂子「回復期リハビリテーション病棟に入院中の脳血管障害患者における笑いヨガを実施することでの意欲の効果を探る」

▶ リハビリテーション部 インスタグラムで情報を発信！

学生に対しリハビリテーション部の情報を発信し、採用に結びつけることを目的に2021年8月にインスタグラムを始めました。投稿内容は、リハビリテーション部の取り組みやリハビリテーション中の患者さんの様子、旬の話題などです。閲覧者数は少しずつ増え、2023年3月16日時点のフォロワー数は1000を超えました。これからもリハビリテーション部内の取り組みを投稿してまいります。興味のある方はぜひご覧ください。

<https://www.instagram.com/turumakiriha/>



▶ 面会一部再開 ※院内でのマスク着用をお願い

コロナ感染が少し下火になっています。このチャンスを逃さないように一般の面会を一部再開しています。人数は2人以内、20分、回数も少ないですが、患者さんのためですので、我慢してください。病院の中では必ずマスクの着用をお願いします。

2023年3月17日 医療法人社団 三喜会 理事長 鶴巻温泉病院 鶴巻温泉病院介護医療院 院長 鈴木 龍太